



KRONOS RENAISSANCE

超重量ヘッドが
ストロークのテンポを一定化

ヘッド重量420gを誇る超重量ヘッドは、プラストモーションが導いたテイクバックからインパクトへの理想的なストロークテンポ2秒：1秒を実現するためのもの。高MOIなヘッド用に通常より硬めなシャフトを採用するが、構えたとオーソドックスなのはクロノスならではの。¥62,000+税



KRONOS KAMPE

常識を覆す
高重心ネオマレット

クロノス初のネオマレットは軟鉄製。構えた印象はやや小ぶりのツノ型だが、ソール側は徹底的に肉を削って高重心化。ゼロロフト設計と併せて、アマチュアが最適な転がりを得られる。クラブ長が違っても同じバランスとなるよう、フランジ部にウエイト機構も備える。限定70本、¥78,000+税



KRONOS ANCHOR

ストロークした通りに動く
全方位バランス設計

ベン・ホーガンのキャッシュインをベースとしながら、ヘッドの重心位置をシャフトの延長線上に重なるようにすることで、どの位置でもバランスが取れる(トゥハンクがない)「ダイナミックバランス」を採用。ロフト角0°でやや高重心な設計だ。¥37,000+税(ゴールド仕様は20本限定で¥70,000+税)



日本の販売店向けに開催された展示会に合わせて来日したフィリップ氏。この2年間の間に温めてきたアイデアを具現化した革新的なモデルや美しいフィニッシュ仕上げの限定モデルにバイヤー達から次々に注文が入っていた。

フィリップ・ラバース

クロノスゴルフの代表兼デザイナー。米国カリフォルニア州カールスバッド出身。学生時代のゴルフではスクラッチプレーヤーでならし、日本の大学への留学経験をもつ親日派だ。



革命的ミルドパターの担い手「KRONOS GOLF」

伝統と革新の間 クロノスが止まらない

今年の春、「クロノスゴルフ」のオフィスを訪れた我々を待っていたのは、完成間近の大量のサンプルだった。その思いが遂に日本に上陸を果たす。

写真◎六本木泰彦 文◎藤井順一(編集部) 朝日ゴルフ用品☎078-793-8440

テクノロジーで加速する
クロノス流クラシック

古き良き名器を現代の技術で蘇らせる。創業以来「クロノスゴルフ」が一貫してきたこの思想にさらなる拍車をかける出来事が約2年ほど前に起こった。それがプラストモーション社とデザイナー・フィリップ氏の出会い。同社はMLBを始め、スポーツにおけるデータ解析を行うハイテク機器メーカー。コイン一枚ほどの大きさのセンサーを用具に搭載することで各種データを取得、競技

における様々な現象を科学的に分析しフィードバックする。実は左頁のモデルはそれらのデータを基に生まれた開発第一世代モデルなのだ。「2016年の初め、彼らとこれまでにないパターを作ろうと話しました。そうして生まれたのが0度のロフト設定や高重心設計です。一般的にパターには芝上にわずかに沈んだボールを打ち出すため2〜4度のロフト角があります。ところがこれはプロを基準とした数値で、プラストモーションでアマチュアのストロークを分析したところ、99%が2〜3

度が生まれ、今までのようなアブローチが生まれることになったのです」改めて新作を見せし。ヘッド重量420gの「ルネッサンス」はストロークのテンポを数値化したデータを根拠に算出されたものであり、「キャンビー」や往年のキャッシュイン型「アンカー」も、アマチュアが重心より下でボールをヒットしやすくするための高重心設計。こうした最新のテクノロジーを搭載しながら、決してプレーヤーにはそのテクノロジーを意識させないデザイナー。近い将来、21世紀の名器は彼によって生み出されるかもしれない。

度アッパーに打つていることが分かりました。これではボールは空中を飛びすぎ、順回転となるまでの距離が長くなり、転がりが悪い。アマチュアのストロークを基準とすればロフト角は0度が適正なのです」彼はこのデータの検証のため、カリフォルニア州立理工科大学の研究室にも協力を依頼。様々な検証を経て完成したのがロフト0度の「ゼロロフト」だった。「3Dプリンターを導入したことでイメージを形にすることが容易になった。そこにプラストモーションのデータが加わったことで、今までのようなアブローチが生まれることになったのです」改めて新作を見せし。ヘッド重量420gの「ルネッサンス」はストロークのテンポを数値化したデータを根拠に算出されたものであり、「キャンビー」や往年のキャッシュイン型「アンカー」も、アマチュアが重心より下でボールをヒットしやすくするための高重心設計。こうした最新のテクノロジーを搭載しながら、決してプレーヤーにはそのテクノロジーを意識させないデザイナー。近い将来、21世紀の名器は彼によって生み出されるかもしれない。

自分だけのパター選び / 初めてのPGA 初めてのメジャー

2017年10月号(毎月5日発売) 9月5日発売
第8巻第10号 通巻89号

EVEN

2017/ Vol.108

10

For Stylish
Golf Player
[イーブン]

特別付録
EVEN×
ラッセルノ
マルチ缶ケース

for tasty life

もうブランド買いはしない
自分だけの

パター選び

本誌カバーボーイ・肥野竜也が
全米プロゴルフ選手権を体感!

初めてのPGA 初めてのメジャー

プロのような転がりを手に入れたい!

パッティングは
フォローで打つのが正解

GOLF STYLE
COLLECTION
2017 Fall & Winter